

公 安 委 員 会 説 明 資 料 No. 1	警察職員等の特別派遣について	令和 7 年 10 月 16 日 警 備 部
議題事項		
大阪府公安委員会から援助の要求があったので、これを受理して警察職員等を特別派遣するもの		
1 派遣目的 (1) なにわ淀川花火大会警備のため (2) 阪神タイガースクライマックスシリーズ優勝警備のため 2 派遣者 警察職員等 3 援助要求 警察法第60条第1項の規定により、大阪府公安委員会から援助の要求があったもの		

公 安 委 員 会 説 明 資 料 No. 2	県政モニターアンケート「治安に対する意識調査」の実施結果について	令和 7 年 10 月 16 日 警 務 部
報告事項 令和 7 年 7 月に実施した県政モニターアンケート「治安に対する意識調査」の結果について報告する。		
1 目的 県民の体感治安の意識を継続して調査・把握することにより、今後の県警察における各種施策を効果的に推進するため 2 実施時期 令和 7 年 7 月 1 日～同月 14 日 3 対象者 令和 7 年度県政モニター 317 人（うち、回答者 260 人） 4 質問項目 県民の体感治安の変化や要望等を経年的に把握するため、基本的な内容は維持しつつ、毎年継続して質問する 20 項目 5 集計結果（抜粋） (1) あなたは、昨年と比較して、現在の香川県の治安はどうなったと思いますか。次の中から 1 つだけ選んでください。 「どちらともいえない（変わらない）」（60.8%）が最も多く選ばれた。 「どちらかといえば悪くなった」「悪くなった」は合計 33.5%であった。 (2) あなたが、警察の業務の中で、現状ではもの足りない、今後特に力を入れてほしいと思う活動は何ですか。次の中から全て選んでください。 「闇バイトの対策」（57.3%）が最も多く、次いで「パトカーや制服警察官によるパトロール」（50.4%）、「犯罪の検挙（犯人の逮捕など）」（45.0%）が選ばれた。 (3) 日頃、サイバー犯罪（インターネットを利用した犯罪など）の被害やインターネット上のトラブルに遭いそうで不安に感じることは何ですか。次の中から全て選んでください。 「ID・パスワード盗用の不正アクセス被害」（82.3%）が最も多く、次いで「個人情報流出」（80.4%）、「コンピューターウイルスの感染被害」（61.9%）、「インターネットを経由したオークションやショッピングでの詐欺被害」（61.9%）が選ばれた。 (4) 移動交番にどのような活動を期待しますか。次の中から全て選んでください。 「犯罪、事故の多発場所、時間帯におけるパトロール」（66.5%）が最も多く、次いで「登下校時の警戒活動」（50.4%）が選ばれた。		

公安委員会 説明資料 No. 3	令和7年度警察・消防殉職者協力殉難者合同 慰霊祭の開催について	令和7年10月16日 警務部
---------------------	------------------------------------	-------------------

報告事項

11月11日（火）、県庁ホールにおいて警察協会及び消防協会の共催による令和7年度警察・消防殉職者協力殉難者合同慰霊祭を開催する。

1 開催日時

令和7年11月11日（火） 午前10時から

2 開催場所

県庁ホール

3 主催

（一財）香川県警察協会・（公財）香川県消防協会

4 奉祀者

（1）殉職者

警察殉職者30柱、消防殉職者35柱

（2）殉難者

警察協力殉難者2柱

5 式次第

（1）開式のことば

（2）奉祀者名簿奉納 儀仗隊

（3）黙とう

（4）式辞

警察協会会長（警察本部長）

消防協会会長（丸亀市消防団長）

（5）追悼のことば 知事、県議会議長、公安委員会委員長

（6）献花 主催者、遺族、来賓、警察・消防関係者

（7）遺族代表謝辞 警察殉職者遺族

（8）閉式のことば

6 参列予定者（136人）（R7.10.1現在）

（1）遺族（15人）

警察殉職者遺族、消防殉職者遺族

（2）来賓（9人）

知事、県議会議長、公安委員会委員長 等

（3）警察関係者（88人）

警察協会会長、部長等、学校長、参事官等、警察本部の課長等、県下警察署長、初任科生、各地区警友会会長 等

（4）消防関係者（24人）

消防協会会長、消防長会代表、市町消防団代表 等

7 平成以降の殉職者・殉難者

発生年月日	概 要
平成 6. 4. 19	火災出動中の交通事故による殉職（消防）
平成 8. 1. 31	精勤過労による殉職（警察）
平成 10. 11. 9	精勤過労による殉職（警察）
平成 11. 2. 25	交通事故被害者を救助中殉難（警察）

報告事項

令和7年における警察協力者及び優秀警察職員等に対する定例表彰式を挙げる。

1 表彰日時・場所

令和7年11月5日（水）午後4時00分から
警察本部6階大会議室

2 表彰種別及び受賞者

- (1) 警察本部長感謝状
警察協力者5人、優良情報通信部職員1人
- (2) 警察本部長賞詞
永年（30年）勤続警察職員14人、永年（20年）勤続警察職員85人、優秀警察職員25人
- (3) 警察本部長賞誉
優良警察職員50人

3 表彰者

警察本部長

4 陪席者

警察本部各部長、高松北警察署長、情報通信部長、首席監察官、地域監、サイバー・情報管理
局長及び警察学校長並びに警察協力者の関係所属長

5 警察協力者

区分	住所・職業・氏名	年齢	役職等	功 勞 概 要
1	高松市 医師 あさひ ひろみ 朝日 宏美 氏	49	香川県警察健康管理医	多年にわたり、健康管理医として、職員の健康管理、勤務能率の向上に寄与した。
2	高松市 大学教授 のざき あきひろ 野崎 晃広 氏	55	香川県警察親子カウンセ リングアドバイザー	多年にわたり、親子カウンセ リングアドバイザーとして、少 年健全育成活動に寄与した。
3	丸亀市 民生委員 よしだ まさのり 吉田 正則 氏	76	綾歌交番地域安全推進委員 協議会会長	多年にわたり、地域安全推進 委員として、地域安全活動に寄 与した。
4	三豊市 医師 いわさき やすのり 岩崎 泰憲 氏	81	香川県警察協力医	多年にわたり、警察協力医と して、検視業務等に携わり、事 件捜査に寄与した。
5	高松市 会社役員 かわばた まさひろ 川畑 政廣 氏	78	高松北交通安全協会副会長	多年にわたり、交通安全協会 役員として、交通安全・交通事 故防止活動に寄与した。

公安委員会 説明資料No. 5	令和7年秋の全国交通安全運動の実施結果について	令和7年10月16日 交 通 部
--------------------	-------------------------	---------------------

報告事項

秋の全国交通安全運動期間中の交通事故発生状況は、夕暮れ時の警戒活動や各種広報・啓発活動を推進した結果、発生件数及び負傷者数は現在の運動期間となった昭和51年以降で最少となったほか、死者は2年連続でゼロとなった。

1 期間

令和7年9月21日（日）から同月30日（火）までの10日間

2 期間中の交通事故発生状況

区 分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	増減	増減率（％）
発生件数(件)	97	84	78	77	76	-1	-1.3％
死 者 数(人)	1	1	1	0	0	±0	—
負傷者数(人)	119	92	89	100	85	-15	-15.0％

3 期間中の交通指導取締り状況

(1) 地域・方面別の交通事故発生・交通違反検挙状況 （ ）内は前年対比

地域・ 方面別	東かがわ さぬき 高松東	小豆	高松北 高松南	坂出 高松西 丸亀 琴平	三豊 観音寺	高速	合計
事故件数(件)	8(+3)	1(-1)	38(-3)	24(+1)	5(-1)	0(±0)	76(-1)
死者数(人)	0	0	0	0	0	0	0
違反検挙数(件)	219(-68)	31(+4)	177(-124)	359(-48)	97(-93)	71(+1)	1,056(-323)

※違反検挙数の合計は、交通機動隊92件(-3)、通信指令課(自動車警ら隊)10件(+8)を含む。

(2) 自転車取締り （ ）内は前年対比

検挙件数 21件 (+19)

(内訳) 酒酔い1件、酒気帯び1件、指定場所一時不停止19件

(3) 特別対策

- 県下一斉総合検問(9/26)
- 通学路における全国一斉街頭指導(9/30)

4 主な取組

- (1) 9/19 令和7年秋の全国交通安全運動出発式〔県民会議〕
- (2) 9/22 自転車の安全利用と交通ルールの遵守を中心とした体験型総合キャンペーン〔高松西警察署・交通企画課〕
- (3) 9/25 1日警察署長の委嘱及び秋の重大交通事故防止キャンペーン〔琴平警察署〕
- (4) 9/28 1日警察署長の委嘱及び防犯・交通安全キャンペーン〔高松東警察署〕
- (5) 9/30 反射材着用啓発街頭大キャンペーン(県下一斉)〔県民会議〕